

牧野小学校

伏木小学校

親子活動

晴天の運動会



親子活動

親子で楽しく体を動かそう

晴天の運動会

最後まで力を合わせて頑張ろう！

下関小学校

国吉義務教育学校



一日のスタートは挨拶から

～伝統の『あさがお運動』～

校歌披露式

オペラ歌手の澤武紀行さんの指揮のもと

新しい校歌を披露する児童生徒

福岡中学校



写生大会

天候にも恵まれた中、

学び舎のお気に入りのビューを

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

特 集

語ろう！考えよう！わが校のSDGs～私たちになにができる？～

川原小学校

川原小学校では、生活科や総合的な学習の時間にSDGsと関連付けた学習を進めています。今回は、3年生の総合的な学習の時間で取り組んだ花壇づくりについて紹介します。

4月、花壇のテーマについて話し合いました。見に来た人が笑顔になってくれるような花壇にしたいという願いを込めて「え顔いっぱいカラフル花だん」にしました。テーマに基づいて花壇のデザインも子供が行いました。

5月、小矢部園芸高校に注文し、届いた苗を植えました。「高校生のお兄さん、お姉さんが育ててくれた苗だから大切にしよう」と育ててくれた高校生の思いに考えを巡らせたり、「花が折れないように優しく植えよう」と花の命の重みを感じたりしながら丁寧に植えました。その後、水やりや草むしり、花摘みなど、花が元気に育つように一生懸命世話をしました。

6月、「先生、花壇にだれも来てくれないよ」とある子が話してきました。そこで、「花壇を見に来てもらうためにどのようなことをしたらよいか」という話し合いをしました。花クイズの出題、放送での呼び掛け、ポスターを飾る、花のお祭りをするなど子供らしい様々な意見が出てきました。「できることをみんななりに全部やってみようよ」と担任から子供たちに提案しました。そこから、たくさんの人に花壇に来てもらうための活動が始まっています。

この学習を通して、植物への関心を高めることや友達と協力して活動するよさを感じていってほしいと思います。そして、自ら自然や人に働きかけていこうという気持ちを育んでいってほしいと思います。

五位中学校

五位中学校では各学年でテーマを決め、SDGsについての取組を行っています。各学年でのテーマ及び実践を紹介します。

- 1学年テーマ「17の目標について理解を深めよう」
- ・SDGsの視点を持ち、学校行事や生徒会活動、追究活動に参加する。
- ・動画の視聴や資料収集等を通して、SDGsの目標について理解する。
- ・知ったことや学んだこと、感想等を学習端末を用いて新聞形式でまとめる。
- 2年「身近な問題から、よりよい社会づくりについて考えよう」
- ・SDGsの視点を持ち、学校行事や生徒会活動、追究活動に参加する。
- ・「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」や職業調べ、進路学習等を通して、日本や地域の課題について調べ、その解決策を考える。
- ・調査したことや考えたこと等を学習専用端末を用いてプレゼンテーションする。
- 3年「グローバルな視野を持ち、よりよい世界をつくろう」
- ・SDGsの視点を持ち、学校行事や生徒会活動、追究活動に参加する。
- ・グローバルな視野をもち世界が抱える課題について調べ、その解決策を考える。
- ・調査したことや考えたことを学習専用端末を用いてまとめ、紹介動画を作成する。
- ・3年間を見越し、テーマや探究内容、まとめ方が段階的に高次元になるよう工夫しています。

SDGsの17の目標一覧はこちら！

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任、つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

高岡西部中学校

令和3年夏、高岡西部中学校生徒会は、アルビス株式会社、エコライフを楽しむ市民の会高岡、高岡市、富山県が主催する「とやまりーフードドライブ・キャンペーン」に参加しました。

7月末から全校生徒に、家庭にある「手付かず食品」の寄付を呼びかけ、2週間で約120品の食品が集まりました。集まった食品は、生徒会執行部で、包装や消費期限を確認し、8月6日にアルビス美幸町店に届けました。

当日、生徒会執行部の代表は、フードドライブの受付作業も行いました。地域の方々から寄付した食品を受け取り、記録し、分類します。必要としている方々に食品が確実に届くように、そして、無駄にならないようにするために、記録・分類し、保管する地道な作業の大切さについても学ぶことができました。

南条小学校

南条小学校PTAでは、年間4回の資源回収を行い、校区の各家庭から提供いただく新聞や雑誌、段ボールのリサイクルに取り組んでいます。その際に、プリンターのインクカートリッジ、テトラパックの回収も行い、協力企業に送付することで再資源化に協力しています。

また、PTAベルマーク委員会では、「すべての子供に等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」という願いのもと、ベルマークの収集活動に取り組み、学校の教育環境の改善に向けて協力しています。年度当初には、児童会のボランティア委員会と交流会をもち、ベルマーク運動の意義や収集の仕方について共通理解を図ることで、児童のボランティア精神が高まっています。

このように、家庭、地域、学校が一体となってSDGsの一端を実践することで、児童の明るい未来に寄与したいと願っています。

中田小学校

本校では、「環（わ）の会」（高桑 茂和会長）のご協力のもと、毎年4年生が中田地域の「川（水辺）のすこやかさ調べ」を実施しています。この調査は、環境省で作った指標（みずしるべ）を使って、水辺のすこやかさを五感（見る・聞く・においをかく・味わう・さわる）で判断する調査です。「弓の清水」「田六ヶ用水」「新開川」「清水川」の4か所について、項目ごとに3点満点で点数を付け、水辺全体を評価しています。SDGsの観点からは4、6、11、14、15番の視点に該当する活動と考えられます。

現地調査では、バックテストや透視度計を用いながら、児童自らが主体的に取り組んでいました。清水川では、実際に川に入って生物を探したり、水の冷たさを感じたりするなど、目頃できない体験をすることができ、楽しみながら調査する児童の姿が印象的でした。また、調査後は見つけた生物や感想等を児童が観察ノートにまとめ、環の会のみなさんによって冊子として発行され、次の世代へと引き継がれています。

この調査は、自然や水環境の大切さを知るきっかけとなっています。今後は、児童自身が環境について考え、地域や水辺の環境を守り続ける気持ちをもち、持続可能な社会を実現するための一助となることを願っています。

高陵中学校

Think Globally, Act Locally
「おはようございます。ウクライナ募金へのご協力お願いします。」JR C(青少年赤十字) 委員が、生徒玄関で登校してくる生徒に呼びかけています。

6月20日(月)～6月24日(金)に、JR C委員会が企画した「ウクライナ募金」が行われました。企画の中心となった3年生は、社会科の授業や総合的な学習の時間でこれまでの戦争や平和についての学習をしてきました。

JR C委員の呼びかけに応じ、募金する生徒の姿からは、本校が大切にしている人権教育によって、他者を思いやる心や人権を尊重する考えが、生徒たちの心に根付いていることを感じました。

これからも、自分たちの生活や社会について広い視野で考え、自分たちのできることから行動できる高陵生であることを期待したいと思います。

編集後記

今年度最初の『広報たかおか 第165号』を無事に発行することができました。今号は特集として「語ろう！考えよう！わが校のSDGs～私たちになにができる？～」を中心にしつつ、各学校のPTA紹介や市P連の活動の様子を取り上げました。紙面作成に当たっては、協力頂いた皆様方には、この場を借りてお礼を申し上げます。5月に今年度の広報委員が集まって以来、委員一同手探りで紙面作りに取り組みで参りました。

今後も「広報たかおか」を通じて、皆様に子供たちの元気な姿をご覧頂けるよう委員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

広報たかおか第165号編集スタッフ

委員長	黒田 隆大	副委員長	吉本 恭子	特 集	岡 畑 亮之	市P関連	岡 崎 真弓	単P紹介	谷 内 大卓	表紙裏紙	林 葉子	副会長	滝口 浩史
委員	高陵小	委員	太田小	委員	志貴中	委員	国吉中	委員	成美小	委員	千鳥小	委員	中田中
委員	高陵小	委員	太田小	委員	志貴中	委員	国吉中	委員	成美小	委員	千鳥小	委員	中田中

(6)

(5)

志貴野中学校 P T A
会長 中町 隆

志貴野中学校 P T Aでは、「家庭・学校・地域の連携を継続させる」を活動スローガンとし、取り組んでいます。コロナ禍に伴い従来の行事が行えないことから「P T A活動をゼロベース」から考え、「3 力年」で進めていく計画としています。初年度となる本年は生徒達が主体となり学校行事を企画・運営することとし、保護者はサポート役（黒子）に専念するところからスタートしました。また、会員への「資料配布、出欠確認、役員選出等」は「デジタル連絡ツールアプリ」を有効に活用することで保護者と教職員の負担軽減を図るとともに、ペーパーレス化を推奨し環境保護（SDGs）へ貢献しております。これからも、知恵を出し合い志貴野中学校に関わる皆さんが輝ける P T A活動を行っています。



能町小学校 P T A
会長 浅谷 政克

能町小学校 P T Aでは、「教育の原点は家庭から」をスローガンに、会員が楽しく参加でき、学びある活動の推進を重点目標に、日々取り組んでおります。

今年は、コロナにより活動を中止していた親子活動を3 年ぶりに開きました。4 年生・5 年生は、高新自動車学校にて高岡警察署・交通安全協会・高岡市交通指導員の方々の協力を得て、親子自転車交通安全教室を行いました。プロジェクターを使用した分かりやすく丁寧な説明で、自転車の乗り方や走行の仕方などの交通ルールを教わりました。

また、子供たちを見守る 1 1 0 番の家も 2 2 軒が加わりました。

私たち P T Aは、子供たちが様々な人とのつながりの中で力強く育ってくれることを願っています。学校と協力し、地域の方々の助けを得て、「今、何ができるか」を共に考え、これからは学校行事、教育活動を支援してまいります。



成美小学校 P T A
会長 畑野 純一

来年 1 月に創校 1 4 0 周年を迎える、伝統ある成美小学校。1 0 0 周年の際に造設された花壇では、現在も子供たちが丁寧に花を育てた、たくさんの方が心を和ませてくれています。今年度は、周年記念事業の一環として、4 月に畑を再整備しました。子供たちが苗を植え、たくさんのお花が楽しめるのを楽しみにしています。また、5 月には、1 4 0 周年記念運動会が開催され、コロナ対策が図られる中で、久しぶりにマスクを外し、思い切り走る子供たちの姿に、とても感動しました。

P T Aでは、保護者、先生方、そして地域の皆様に協力いただき、子供たちが安全で安心して、人との交流ができる機会を増やし、今年度の学校目標である「地域や環境、人とのつながりを大切にし、進んで活動する子供の教育」の達成を目指していきたいと思っています。

校名の由来「美を成す」（立派な人物とは、人の美点や長所を見つけ出し、それを助けて大成する）を心に留めて、P T A活動等の交流の場を通じて、子供たちと共に人のよいところをたくさん見つけて、美しい心の花を咲かせたいと思います。



こまどり支援学校 P T A
会長 弥左 晶生

本校は、「明るく なかよく がんばる子」の校訓のもと、高岡・氷見・射水の 3 市からそれぞれの個性をもった 2 5 名の児童生徒が通学しています。

ここ 2 年間はコロナ禍のため自粛をしているのですが、例年は地域の皆様や市内の交流校の皆様にも運動会や学習発表会等の各種行事に参加していただき、円滑に運営できるよう P T Aも協力しています。

運動会は個性を発揮しながら徒競走を行い、手に汗握る熱戦が楽しく繰り広げられます。学習発表会では児童生徒のユニークな作品が展示されたり、みんなで協力して作り上げた劇が披露されたりします。

これらの行事を通して児童生徒の成長を見守ることが私たち P T Aの何よりの喜びとなっています。

学校、家族、地域の大勢の方々の心温いご支援・ご協力の中、児童生徒のためにこれからも P T A活動に取り組んでいきたいと思っています。



ミリーズ

単に紹介

志貴野中学校区編



万葉小学校 P T A
会長 松島 大樹

万葉小学校は、豊かな自然に囲まれた学校です。校舎の窓からは二上山を間近に望むことができ、子供たちは四季の変化を身近に感じながら毎日の学校生活を送っています。

毎年、地域の方にご協力いただき、3 年生と 5 年生がもち米の田植えと稲刈りを行います。コロナ禍以前は収穫されたもち米で餅つき大会を実施していました。現在は休止中ですが、創校以来 4 0 年以上続く行事ですので、新しい様式を模索しながら再開を目指したいと思っています。

学校では子供たち主体で企画する行事も多く、子供たちの自主性や多様性に磨きをかけていただいていることに大変感謝しています。また、児童会中心のさわやか挨拶運動の推進や地域の皆様からの積極的な声かけもあり、元気に挨拶をする子供ばかりです。学校内はもちろんですが、学校外でも子供たちとすれ違う度に、積極的に気持ちのよい挨拶があり、いつも元気もらっています。

生活環境は日々変化していますが、学校・家庭・地域の連携を密に図り、万葉っ子の豊かな成長のために取り組んでいきたいと思っています。



家庭教育委員会
委員長 林 大祐

「コロナ禍でコミュニケーションを取る事が少なくなる中、今年度の家庭教育委員会では、「親学び」を中心に活動します。各単位 P T Aとのパイプ役として、「親学び」の普及に対する課題を整理するとともに秋には「親学び講座」を開催します。教育や子育てに対する情報共有し、一緒に考えながら、子育ての不安や孤立感を取り除き、家庭教育環境の向上の一助になればと思います。一年間、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

教育環境委員会
委員長 中 淳一

「コロナ禍の中で子供たちを取り巻く教育環境は著しく変化しております。教育環境委員会では子供たちをめぐる様々な問題について、保護者が認識し、安全・安心のできる教育環境の整備・改善に向け、情報収集・情報発信していきたいと考えております。一年間、皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

富山県 P T A 連合会感謝状

田中 洋史（下関小学校 P T A）
仁岸 宣彦（伏木中学校 P T A）

富山県 P T A 連合会表彰状

本江 学（芳野中学校 P T A）
伊藤 正幸（南星中学校 P T A）
仁岸 宣彦（伏木中学校 P T A）
和泉 孝（戸出中学校 P T A）
松本 武司（戸出中学校 P T A）
窪田 豪（中田中学校 P T A）
高田 憲弘（福岡小学校 P T A）

富山県小・中学校広報紙コンクール表彰校

☆年 3 回以上印刷の部
優良賞 西条小学校 P T A「清流」
努力賞 博労小学校 P T A「博労」

☆年 2 回印刷の部
優良賞 五位中学校「五位」
努力賞 福岡小学校「ふれあい」
戸出中学校「といで」
福岡中学校「福樹」

☆地区 P T A の部
優秀賞 高岡市 P T A 連絡協議会「P T A 広報たかおか」

総務委員会
委員長 坂中匠太郎

「安全・安心な教育環境の整備」「ICT 教育の充実」「グローバル化の促進」「教員の多忙化解消」

学校が抱える課題は各学校ごとに違い、学校と単位 P T A だけでは解決できない問題が多々あります。今年度の総務委員会では、学校が抱える課題を集約し、行政へ要望書として提出します。子供たちの教育環境の改善・充実に全力で取り組みますので、一年間どうぞよろしくをお願いいたします。

給食・保健委員会
委員長 高木 良史

給食・保健委員会では、高岡市学校給食会と共に衛生的で安全かつ美味しく、温かく成長の心身に育てる給食が、小・中学校に提供されるように、施設・校心の衛生指導・献立研究、地場野菜の栽培などの視察などを行ってまいります。

環境が大きく変化して行く中で、子供たちのために提供されている給食について、S D G s「持続可能な開発目標」も踏まえながら、委員会メンバーの皆さんと一緒に学び、保護者の立場からのご意見も伝えていきたいと思っております。

広報委員会
委員長 黒田 隆大

今年度、広報委員会の特集テーマは「語ろう！考えよう！わが校の S D G s」私たちになにができる？とさせていただきます。子供たちを取り巻く様々な環境が大きく変化していく中、この広報紙を通じて、各学校での子供たちへの想いや活動の情報が、「見て、知って・感じる」ことが少しでも出来るよう活動を展開していきたいです。委員会メンバーと一丸となり広報活動に取り組みたいと存じますので、皆様のご理解とご協力ををお願い申し上げます。

総会開催

5 月 1 8 日（水）ホテルニューオータニ高岡にて、近藤智久教育長、中村総一郎県 P 連会長をお迎えし、「令和 4 年度高岡市 P T A 連絡協議会総会」を開催しました。

今年度も役員歓送迎会を開催することは叶いませんでしたが、コロナ対策を十分に行い、新役員案、事業計画案、予算案などが承認されました。

3 年間会長を務められた宮田淳也会長が退任され、田中洋史新会長のもと、新たなスタートが切られました。



ご挨拶

高岡市 P T A 連絡協議会 会長 田中 洋史

令和 4 年度、新たに高岡市 P T A 連絡協議会会長を務めさせていただくことになりました。高岡市芳野中学校より出向しております田中洋史と申します。どうぞよろしくをお願い申し上げます。

今年度の基本方針のスローガンを「「高岡一心」～変革の時代（とき）に～」と掲げさせていただきました。現在、子供たちを取り巻く環境は大きな変化を迎えております。新学習指導要領の「生きる力」を育むための教育の変化、新型コロナウイルス感染症の影響による新生活様式への変化、G I G A スクール構想による 1 人 1 台タブレット端末の配布等、様々な変化を迎えております。その変化に対し子供たちが健やかな成長と豊かな人間関係を育むためにも、我々高岡市 P T A 連絡協議会が中心となり、様々な今日的課題にしっかりと目を向け、高岡が心ひとつにしていかなければならないという想いを込めさせていただきました。

また、昨年度まで新型コロナウイルス感染症の影響で中止にしてきた学校行事が、形は変わりながらではありますが、少しずつ復活しております。我々の P T A 活動も同様に少しずつ再開していける状況になりつつあります。高岡市 P T A 連絡協議会では数年実施出来なかった事業も再開し、しっかりとした内容にして皆様に参加していただき、各単位 P T A の皆様にフィードバック出来るよう、取り組みます。皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくをお願い申し上げます。

役員紹介

高岡市 P T A 連絡協議会

会 長	田中 洋史（芳野中 P T A）〈総括〉	副会長	大坪 洋輔（二塚小 P T A）〈渉外〉
副会長	小林 徹也（西条小 P T A）〈職務代行・運営専務〉	副会長	中谷健太郎（博労小 P T A）〈小学校部会〉
副会長	津田 晋也（高岡西部中 P T A）〈総務〉	副会長	中町 隆（志貴野中 P T A）〈中学校部会〉
副会長	二口 智子（牧野中 P T A）〈給食・保健〉	副会長	鳥内 禎久（小学校長会長・野村小）
副会長	川田 梨恵（志貴野中 P T A）〈家庭教育〉	副会長	高松 毅（中学校長会長・芳野中）
副会長	中川 英樹（戸出東部小 P T A）〈教育環境〉	総 務 委 員 長	坂中匠太郎（五位小 P T A）
副会長	滝口 浩史（中田中 P T A）〈広報〉	給食・保健委員長	高木 良史（福岡小 P T A）
副会長	杉本 一（千鳥丘小 P T A）〈渉外〉	家庭教育委員長	林 大祐（牧野中 P T A）
副会長	高橋 伸忠（福岡小 P T A）〈渉外〉	教育環境委員長	中 淳一（伏木小育友会）
副会長	小倉 大（牧野中 P T A）〈渉外〉	広 報 委 員 長	黒田 隆大（高陵小 P T A）
副会長	坂林 彩未（野村小 P T A）〈渉外〉	監 事	北林 和正（芳野中 P T A）
副会長	浜野 佳子（高陵小 P T A）〈渉外〉	監 事	野嶽 昌士（戸出中 P T A）
副会長	山下 加名（国吉義務教育 P T A）〈渉外〉	顧 問	中村総一郎（野村小 P T A）
副会長	横田 和之（高岡西部中 P T A）〈渉外〉	顧 問	宮田 淳也（高岡西部中 P T A）
副会長	端 雅美（志貴野中 P T A）〈渉外〉	参 与	野村 匡一
副会長	鶴井 了太（太田小 P T A）〈渉外〉	事 務 局 長	若林 政之